

猿沢・塩野町小学校 第2回統合合同検討会会議録（要旨）

【H28. 9. 8 村上市総合文化会館】

参集者：17名（代表者）

小学校保護者8名、集落区長6名、学校3名

- ・開会
- ・教育長あいさつ
- ・出席者自己紹介
- ・確認、検討事項の協議

教委 前回、8月2日の合同検討会において統合形態については、両校が一旦閉校して新たな小学校とすると了解されたと認識しておりますが、確認させていただきます。

参加者 その前に、教育長は市議会でこの統合は、複式学級の解消と望ましい教育環境整備基本方針に基づいたものと答弁されているが、その方針をよく理解していないし、以前の説明ではただ複式学級解消が前面に出されて、整備計画方針が丁寧に説明されていなかったのではないか。

教委 望ましい教育環境整備計画検討委員会からの答申を受けて、整備計画方針を策定した。複式学級があるから統合するというのではなく、1学年20人以上がのぞましいということで、複式学級あるなしにかかわらず20人以下の学校を対象校としてきた。その上で複式学級は当然望ましい教育環境とはいえないということで、複式学級解消も大きな要因となり、猿沢小学校と塩野町小学校の統合の計画案を説明させていただいた。

教委 付け加えると、4月の地区区長会、各PTA総会等で、また各校の検討会でも方針の説明を行っていたと認識している。

参加者 教育長は同じく市議会で、将来的には再統合もあり得ると発言しているが、先を見据えたものが必要ではないかと疑問が残る。

教委 前回の会でも朝日地区5校を1校に統合となると、どこに新たな学校を建てるのか、増築するのとか、様々な問題が生じて検討期間が長引く。そうすると現在の望ましいとは言えない教育環境の解消がますます遅れることになるため一刻も早い手だてが必要である。その上将来適切な時期での再統合があるのではと答弁させていただいた。

参加者 既に前回で統合形態まで合意されたものであり、早目の統合が子どもたちにとって望ましいことから、統合を進めるべきではないか。進めるのは子どもにとって不利益ではない。地域や大人がエゴに走るのはどうかと考える。

参加者 小規模校の小学校の子どもたちは学力は高いが、中学校に入ってからそうでもなくなるとか聞いているので、一定規模の学校は必要で統合に反対ではない。

参加者 同じことを繰り返しているように思う。前回欠席されたからかもしれないが、皆さんが了承したことではないか。

参加者 前回の結果を否定するものではないが、方針の説明不足ということで意見を述べたもので、ここで足踏みさせるものではない。

教委 地域の方々の気持ち、統合することの切なさは十分理解しておりますが、何とかご理解をいただきたい。

教委 前回承認されたように、統合形態は両校一旦閉校したのち新しい学校に、ということで確認して次に進んでよろしいか。

参加者 全員了承

教委 それでは使用校舎につきまして、教育委員会から提案があります。

- 教委 ハード面におきまして、猿沢小学校は敷地面積が広く、校舎等の建築年度も新しく、多目的教室、エレベーターが設置されている。また交通安全面から、塩野町小学校は交通量の多い国道7号線に隣接していることなどから、教育委員会では猿沢小学校校舎を使用することを提案したい。
- 参加者 確認ですが、猿沢小学校の敷地面積、23,459㎡は間違いないか。
- 教委 文科省に提出している学校施設台帳に記載された面積である。校舎回りや校舎とプールの間も広がっている。
- 参加者 塩野町学校共同調理場はどうなるのか。
- 教委 現在朝日地区には2つの共同調理場があり、それを統合して新築する計画がある。できれば学校統合と合わせた形で進めたいと考えているが、決定されたものではなく、今後関係部署と協議していく。
- 参加者 猿沢小学校は耐震化は図られているか。
- 教委 平成14年度建設であり、新基準での建設で耐震化は図られている。
- 参加者 学校行事、特に運動会の際に、駐車場が足りないと聞いているが。
- 教委 運動会の際は校舎側の駐車場が使われないでガラガラ状態であった。おそらく多くの皆さんはグラウンドに近い保育園前の道路や、隣接の農協の駐車場を使っていたようだ。
- 教委 統合になった場合でも、校舎側は相当数の車が追加駐車が可能である。
- 参加者 どちらの学校になっても、一方の学校の児童はほとんどスクールバス使用になるか。
- 教委 そのようになると思われる。
- 参加者 猿沢小学校は風水害等の災害に対しては大丈夫か。
- 参加者 標高があるので洪水は大丈夫と思うが、集中豪雨の際はいくらかの土石流の危険度はあるだろうが、心配するほどではない。
- 教委 様々の意見等が出されたが、使用校舎については猿沢小学校でよろしいか。
- 参加者 塩野町小学校PTAでアンケートを実施したところ、使用校舎は塩野町小学校をというのが半数だったので、一旦持ち帰らせていただき会員の同意を得たい。
- 教委 持ち帰って、どの場で合意の決定はされるのか。
- 参加者 教育委員会案は今、示されたわけであり、選定理由を文書で出してもらい会員に周知したうえ合意を得たい。
- 参加者 統合そのものについて反対意見が多いのではなく、使用校舎について半数の方の了承を得る必要がある。
- 教委 出来ればこの合同検討会で、合意形成を図っていただきたい。
- 参加者 今日この会で決定しなければならないのか。
- 参加者 使用校舎でない学校の方としては、やはりここに参加していない方、特に反対する方の同意は得る必要があるだろうから、教育委員会からの選定理由を持って帰って、話し合われた方が今後進めるためにもいいのでは。
- 参加者 そのために塩野町小学校としては、ある程度の時間をいただきたい。

- 教委 どのくらいの時間が必要か。
- 参加者 会員への周知や検討もあり、1か月以上は必要。
- 参加者 前回の会で、次は代表者によるものということになっていたわけであり、前もって話し合い等は行われなかったのか。
- 参加者 前は教育委員会の案は出されていなかったわけで、今回初めて出されたものである。なぜ前回出さなかったのか。
- 教委 教育委員会案を明確にしないとなかなか決まらないだろうということで、今回案を述べさせてもらった。
- 参加者 猿沢小学校では前回の検討会后に、PTA役員と区長さんの合同検討会を行った。PTA会員には文書でその結果として、一旦閉校して統合されること、使用校舎はできれば猿沢小学校を希望するというので報告させていただいた。
- 参加者 最初の説明会でどの校舎を使用するかは出されていないわけで、どちらも自分たちの方を考えると考えるのが当然では。
- 参加者 今日初めて教育委員会の案が出されたので、意思統一のため時間をいただきたい。
- 教委 猿沢小学校の皆さんには、塩野町小学校の意思決定を待ってもらい、次回またご協議願うということでよろしいか。

全員了解する

・閉会